

事業所名

ななほし三沢【児童発達支援】

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		子ども一人ひとりの発達特性を理解し、個別のニーズに応じた支援を提供することで、日常生活の自立と社会参加を促進する。		
支援方針		1. 子どもの発達段階に応じた適切な支援を行い、自己肯定感を育む。 2. 保護者や地域と連携し、生活スキルや社会性の向上を図る。 3. 子どもが安心して過ごせる環境を整え、成長をサポートする。		
営業時間		9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	手洗い、うがい、歯磨きなどの衛生管理の習慣化。生活スキル（着替え、排泄、持ち物管理）のトレーニング。スケジュール確認・実行を通じた生活リズムの確立。		
	運動・感覚	基本的な運動（ストレッチ、体操、リトミック、ダンス）。指先運動（折り紙、ハサミ、ブロック遊び、ボタン掛け）。公園や屋外活動を通じた全身運動（ジャンプ、散歩、遊具遊び）。感覚統合遊び（さまざまな触感の素材を使った活動）。		
	認知・行動	時間の概念（昨日・今日・明日）の理解。スケジュールを活用した行動の見通し支援。ブロック・パズル遊びを通じた空間認知の支援。		
	言語 コミュニケーション	挨拶、要求、意思表示の練習。目を見て話す・聞く力の育成。カードゲームやロールプレイを活用した会話練習。朝の会で会話によるコミュニケーションを行い、話す力を養う。興味・関心を表現する機会を設ける。		
	人間関係 社会性	集団活動を通じた協調性の育成。友達との関わり方を学ぶソーシャルスキルトレーニング（SST）。挨拶、身だしなみ、順番を待つことの支援。		
家族支援		保護者向け相談会の実施。 支援方法のアドバイス提供。	移行支援	地域の福祉サービスとの連携。
地域支援・地域連携		地域イベントや行事への積極的な参加。	職員の質の向上	定期的な研修の実施。他事業所との交流による知識技術の向上。制度情報の共有。
主な行事等		季節に応じた創作活動など		